



川村としはる  
(俊治)

# としはる通信

2014. 3

No. 45

編集、発行  
川村 俊治  
〒258-0111  
山北町向原  
17-10  
Tel.75-0928  
E-Mail  
t-kawamu@mv  
d.biglobe.ne.jp



**議会報告会・意見交換会の日程**  
すでに町の広報等でお知らせしていますが、次の通り開催します。多くの方が参加され、ご意見を聞かせいただきますようお願いいたします。

ふれあい

寒かった冬も彼岸とともにようやく暖かくなってきたようです。さくらの開花情報が急速に北上し始めました。

今年は2月の大雪で各地に大変な被害が発生しました。

気象状況の変化に対する災害に備えていかなければいけない時代が来たのでしょうか。

さて、3月4日から17日までの14日間、平成26年第1回山北町議会定例会が開催されました。主な議題は平成26年度当初予算の審議でした。

速報としていつものようにお知らせしてまいります。ご一読いただいでご意見などお寄せいただきませうお願い申し上げます。

## 議会改革

### 議会報告会と意見交換会を開催します

#### 議会改革の意義

山北町議会では、としはる通信38号(平成23年9月発行)及び41号(24年6月)でお知らせしましたが、議会改革を進めてきました。

平成23年に地域主権改革一括法が施行され、国による義務付け・枠づけが一部ですが廃止・緩和されました。

これにより、自治体の自主立法権(条例制定)が高まることになり、議会の担うべき役割や責任が大きくなつてきます。

議会を担う議員がその役割を果たしていくには、二元代表制の一方である町長と相互の均衡を図りながら、町の自立に対応できる議会へと自らを改革していく必要があります。

#### 議会改革で何を行うか

議員は町民の多様な意見を最大限に生かしていくために、公平・公正な議会運営や情報公開による開かれた議会を推進していく必要があります。

また、議員は進んで研鑽を行い、自らの資質を向上させ、議会を活性化して、信頼される議会にしていく必要があります。

#### 議会の見える化を推進

町民の方々からも、議会の活性化・可視化が求められてきました。従来、議会情報の発信は「議会の傍聴」或いは「議会だより」によるものであり、一方向の情報伝達でした。今後は議会報告会・意見交換会を開催し、双方向の情報交換の場を設けます。

昨年4月に各地区の自治会長を対象に議会報告会を試行しました。今年からは連合自治会単位に、各地区に出向き、町民の方々のご意見をお伺いすることにしました。

開催日	時間	場所	対象
4月14日(月)	19:00 ～ 20:30	清水ふれあいセンター	清水地区
4月16日(水)		三保支所(旧三保公民館)	三保地区
4月18日(金)		生涯学習センター (旧中央公民館)	山北第1・第2・第3
4月21日(月)		共和トレーニングセンター	共和地区
4月23日(水)		高齢者いきいきセンター	岸地区
4月25日(金)		向原児童館	向原地区

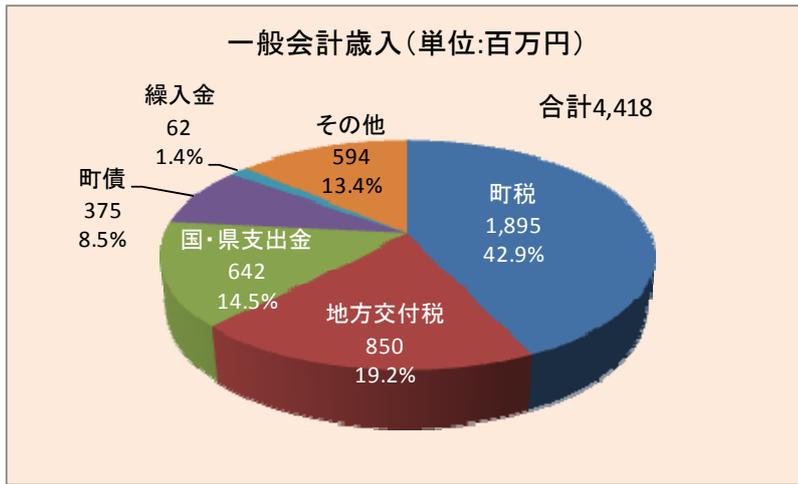
平成26年度予算

平成26年度当初予算は総額80億8590万円で、前年度比3.8%の減です。

一般会計は44億1800万円

歳入

○町税は、個人町民税は微増ですが固定資産税等の減額で、合計



では18億9512万円で前年度比1.1%減となりました。

1. 町税の歳入予算総額に占める割合は42.9%です。

○町税など、自主財源は53%で、地方交付税、国・県支出金などの依存財源は38.5%、町債が8.5%です。

○財政調整基金(一般家庭でい

う貯金)からの繰入れは今年度は行っておりません。

○町税、地方交付税、国・県支出金および町債が地方自治体の四大財源といわれています。

**歳出**

○一般会計性質別歳出グラフに示すように、26年度は大幅に予算が減少しています。

○投資的経費が大幅に減っていますが、国の経済対策で実施した道整備交付金事業の終了によるものです。

○扶助費が増加していますが、障害者自立支援給付事業が主なものです。

○小児医療助成など子育て支援に係る費用、第2子以降の幼稚園、保育園の保育料1/2減免もありません。

○公債費(借金の返済)については、一般の負債(借金)は減っています。が、臨時財政対策債の償還が始まりました。

○繰出金は、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、下水道事業特別会計などへの繰出しです。

**特別会計**

国民健康保険事業、介護保険事業、下水道事業など10会計からなり、33億8692万円です。

国民健康保険は医療費の増加等により、24年度に15%の税率改定が行われましたが、医療費の伸びにより再改定が検討される可能性があります。

**水道事業会計**は2億8098万円です。

**平成25年度の繰越し事業**

国の経済対策に係る補正予算に対応する1億2921万円が25年度補正予算として提出されました。これを26年度へ繰越し、合わせて事業予算としております。

このうち、1億1500万円は岸幼稚園の改築事業に、1462万円は三保小学校の改修事業にあてられます。

岸幼稚園の園舎は、現在とほぼ同じ広さで、現敷地に木造平屋で建設されます。従って、園児は26年度は山北幼稚園において保育を行います。建設費は、解体費用・備品を含めたものです。

これら費用は国の補助金及び補助金とセットで認められる教育債が充てられます。建設工事終了の27年度から新園舎での保育が再開されます。

2月8日と14日の大雪では町内でも公共交通機関の運休、停電などの被害が発生しました。特に14日の大雪では町道除雪のために1,800万円の費用が発生しました。